

手足口病とヘルパンギーナ ドキンちゃんとコキンちゃん?

こんの小児科アレルギー科クリニック 今野昭宏



園の感染症流行状況、今はもう何でもアリですね。こども園はウイルスの宝石箱やあ〜。しゃれにならないと思ったママや園長先生、ゴメンなさい。でも子ども達はいろいろな感染を経験して強くなっていくのです。今回は手足口病とヘルパンギーナについてのお話。



何ていうウイルスが原因なの?

手足口病やヘルパンギーナの原因となるウイルスは、エンテロウイルスという大きなくくりに含まれます。エンテロウイルス(エンテロとは腸管という意味)は、腸管で増殖するウイルスの総称で、67種類のウイルスがあります。感染しても無症状で終わり、免疫が作られることもありますし、胃腸炎、髄膜炎、怖いものは心筋炎など様々な症状を起こすこともあります。同じ型のエンテロウイルスが異なる症状をきたし、異なるエンテロウイルスが同じ症状をきたすことがあるので、臨床症状のみでは病因ウイルスを特定することは困難だと言われています。[エンテロウイルス感染症\(東京都感染症情報センター\)](#)

なので1種類のウイルスが園で流行っていても、ある子は手足口病、別の子はヘルパンギーナと診断されてもおかしくないのです。また、以前手足口病になっても、別のウイルスで手足口病に再び罹ることもあるのです。

症状

手足口病は、手や足、膝やおしりなどに赤い丘疹や水疱性発疹がみられます。ただ、ある時期の流行では腕や脚全体に発疹が出たこともあり、非典型的な発疹の場合は診断が難しい症例も経験します。口内炎も認めますが、口内炎は、ヘルパンギーナに比べると舌や頬など口腔内の前の方に出る傾向があります。一般に手足口病は軽症ですが、稀に神経合併症を起こすことがあるため注意を要します。



(外来でみる子どもの皮膚疾患 馬場直子)

ヘルパンギーナは、突然の高熱(1~3日間ほど)と全身倦怠感で始まり、咽の痛みや食欲不振を呈します。熱性けいれんをきたすこともあります。口内炎は咽奥のアーチ付近に出来やすいです。 <https://www.nhk.jp/p/kyonokenko/ts/83KL2X1J32/episode/te/WWZV9JPRW4/>



感染経路

咳、くしゃみ、水疱の中の水(手足口病)、糞便などでうつります。咳やくしゃみ、唾液でのウイルス感染は1週間ですが、便には2-4週間ウイルス排泄が続きます。感染して無症状で終わった人の場合も、便からウイルスがずっと出るので、注意が必要です。

治療

御存知の通り特効薬はなく、対症療法になります。食欲低下による脱水や低血糖がないか見てあげてください。

ママ・パパも御用心

稀ですが、ピュアなママやパパにうつることもあります。大人の場合はこどもより辛いことが多いので、おむつ処理のときなど、手洗いを十分に行ってくださいね。